

建築士本試験について

必ずご確認ください

建築士本試験は毎年1回実施されます。本試験の流れにつきましては、2021年を参考に下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。
なお、**TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

(注) 2021年12月10日時点では、日程等の詳細が公表されていません。受験申込等の日程は変更となる場合がございますのでご注意ください。

	一級建築士	二級建築士
受験申込受付（インターネット受付）	4月上旬の1週間	4月上旬の1週間
受験料	17,000円（払込手数料別）	18,500円（払込手数料別）
学科試験 実施日	7月の第4日曜日	7月の第1日曜日
学科試験 合格発表	9月上旬	8月下旬
設計製図試験 試験日	10月の第2日曜日	9月第2又は第3日曜日
設計製図試験 合格発表	12月下旬	12月上旬
試験会場	全47都道府県にて実施	

※一級および二級建築士試験ともに、受験には「受験資格」を満たす必要がございます。ご自身の受験資格について不明な点がございましたら、以下の「(公財)建築技術教育普及センター」にてご確認ください。

※一級および二級建築士試験ともに、学科試験免除者も申込時期や受験料は、学科試験受験者と同じです。

◆建築士試験の詳細は「(公財)建築技術教育普及センター」にお問い合わせください。

(公財)建築技術教育普及センター

住所：〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル

電話：03-6261-3310 ホームページ：<http://www.jaeic.or.jp/>

はじめに

この度は、TAC建築士講座をご受講いただきまして、まことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから建築士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC建築士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC建築士講座

建築士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|--------------------|-----|
| 1. 会員証について | P 5 |
| 2. 講義・教材について | P 7 |
| 3. 演習・答練について | P10 |
| 4. 公開模試について | P13 |
| 5. 質問・相談について | P14 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P16 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P18 |
| 8. 教育訓練給付制度について | P19 |
| 9. TAC「快速スタディ」の使用法 | P23 |
| 10. 返金制度について | P24 |

教室講座編

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P26 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P27 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P28 |
| 4. 設計製図コースの受講について | P28 |

ビデオブース講座編

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について | P30 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P30 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P31 |

通信メディア編

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 教材発送について | P33 |
| 2. 答案添削の流れ | P34 |
| 3. i-support | P37 |
| 4. スクーリング | P38 |
| 5. 設計製図コースの受講について | P38 |

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。

登録をまだ行われていない場合は、
[<http://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、
→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、
画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOLをご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. 講座開始日と受講期間
2. 会員証について
3. マイページ登録について
4. 講義出席状況の確認
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 教材を紛失した場合
9. 住所等を変更される場合 ※
10. 在籍証明書・履修証明書について
11. TAC利用上の注意事項
12. 災害時の対応・行動

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブースの利用方法
5. ビデオブースの予約

通信メディア編

1. 教材発送について
2. TAC WEB SCHOOL 利用方法
3. TAC WEB SCHOOL に関するFAQ



通学メディア・通信メディア共通編



1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。
教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。
ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証のクラス登録手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証のクラス登録手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数＋1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料［会員証1枚につき500円（税込）］がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義名		内容	一・二級総合学科本科生	一・二級学科本科生	一級上級本科生	一級上級講義＋模試	二級2科目バック	二級本講義	一・二級学科直前演習ゼミ	一・二級力学基礎講義	一級法規基礎講義	一・二級総合設計製図本科生	一級設計製図初受験対策講義	一・二級設計早期講義	一・二級設計製図本科生
学科基本編	力学基礎講義	多くの受験生が苦手としている構造の一つの分野である「力学」について基礎的な内容を学習します。	●	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
	法規基礎講義（一級のみ）	多くの受験生が苦手としている法規について基礎的な内容を学習します。法令集の引き方も講義します。	●	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
	本講義	各科目の出題分野別、出題頻度の高い項目や重要なトピックについて、基本から応用までの内容を講義します。また講義後に確認テストを行い、講義がきちんと理解できているかを確認します。	●	●	—	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—
	中間テスト	本講義で学んだ内容を確認するテストを行い、知識の定着をはかります。	●	●	●	●	▲	—	—	—	—	—	—	—	—
上級	上級講義（一級のみ）	理解しにくい項目や狙われやすい項目を中心に講義します。	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
模試	公開模試	本試験と同様の形式・時間帯で実施される模擬試験です。実践力を養います。	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—
学科直前編	直前演習ゼミ	演習形式の講義で、本試験で頻繁に出題される重要ポイントの知識の定着をはかるとともに、最新の情報提供も行います。	●	●	●	—	●	—	●	—	—	—	—	—	—
	直前テスト	本試験直前に総まとめとしてテストを実施し、実践力を養います。	●	●	●	—	●	—	●	—	—	—	—	—	—
設計製図編	設計製図初受験対策講義	製図試験初受験者を対象に作図表現や構造・設備の基礎知識、法規の留意点およびエスキスの手順を講義します。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—
	設計早期講義	近年本試験題を使用し、一級はエスキスの方法から作図までの手順について講義・実践を行います。二級は作図手順や表現について講義・実践します。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	●	—
	設計製図講義	エスキス・作図・記述（一級のみ）について、基本から当年度課題への対応まで学習します。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	●

●：コースに含まれている／—：コースに含まれていない／▲：選択した科目のみ含まれている

2. コース別配付教材一覧

◎一級建築士 配付教材一覧

講義名	配付予定教材 (テキスト等)	一級建築士											教材配付 開始予定
		総合学科 本本科生	学科 本本科生	上級 本本科生	上級講義 十模試	学科直前 演習ゼミ	力学基礎 講義	法規基礎 講義	設計製図 初受験対策 講義	設計早期 講義	総合設計 製図本本科 生	設計製図 本本科 生	
力学基礎講義	力学基礎テキスト・ 力学基本問題集	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	2021年 10月29日
法規基礎講義	法規基礎テキスト	●	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	11月29日
法規基礎講義 法規本講義 上級講義	建築基準関係法令集	●	●	●	●	—	—	●	—	—	—	—	11月29日
本講義 ・ 上級講義	計画 新体系テキスト・問題集	●	●	●	●	◆	—	—	—	—	—	—	12月25日
	環境・設備 新体系テキスト・問題集	●	●	●	●	◆	—	—	—	—	—	—	2022年 1月7日
	構造 新体系テキスト・問題集	●	●	●	●	◆	—	—	—	—	—	—	2月10日
	法規 新体系テキスト・問題集 法規タイムトライアル	●	●	●	●	◆	—	—	—	—	—	—	3月24日
	施工 新体系テキスト・問題集	●	●	●	●	◆	—	—	—	—	—	—	4月28日
	(各科目) 確認テスト	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	講義当日
	モバイル問題集快速スタディ	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	2021年8月10日 より順次 (注)
中間テスト	問題・解説冊子(全4回)	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	講義当日
公開模試	問題・解説冊子	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	試験当日
直前演習ゼミ	直前演習ゼミ レジュメ	●	●	●	—	●	—	—	—	—	—	—	講義当日
直前テスト	問題・解説冊子	●	●	●	—	●	—	—	—	—	—	—	講義当日
初受験対策講義・ 設計早期講義・ 設計製図講義	設計製図新体系テキスト	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	講義当日
初受験対策講義	基礎課題	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	
設計早期講義	設計早期レジュメ	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	講義当日
	設計早期課題	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	講義当日
設計製図講義	事前作図練習教材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	7月上旬アップ予 定
	課題	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	講義当日

●：コースに含まれるもの / —：コースに含まれないもの / ◆：新体系テキストのみの配布

(注) 先行学習サービス提供開始日です。2022年度版は、問題集の提供に合わせ、順次アップを行います。

※配付教材及び配付予定開始日については変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※教室講義は、テキスト、問題集及び建築基準関係法令集は受付窓口でのお渡し、その他の教材は原則的に教室配付となります。

※設計製図コースで使用する「製図用具」は、受講料に含まれておりません。各自ご用意ください。なおTACが推奨する「製図用具」は製図講義
までにTAC Web Schoolマイページにてご案内します。

※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの「訂正情報」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

◎二級建築士 配付教材一覧

講義名	配付予定教材 (テキスト等)	二級建築士									教材配付 開始予定日
		総合学科本科生	学科本科生	2科目パック	本講義	学科直前演習ゼミ	力学基礎講義	総合設計製図本科生	設計早期講義	設計製図本科生	
力学基礎講義	力学基礎テキスト・力学基本問題集	●	—	—	—	—	●	—	—	—	2021年10月29日
法規本講義	建築基準関係法令集	●	●	▲	▲	—	—	—	—	—	11月29日
本講義	計画 新体系テキスト・問題集	●	●	—	—	◆	—	—	—	—	2022年2月3日
	構造 新体系テキスト・問題集	●	●	▲	▲	◆	—	—	—	—	2月24日
	法規 新体系テキスト・問題集 サブノート、法規タイムトライアル	●	●	▲	▲	◆	—	—	—	—	3月24日
	施工 新体系テキスト・問題集	●	●	▲	▲	◆	—	—	—	—	4月28日
	(各科目) 確認テスト	●	●	▲	▲	—	—	—	—	—	講義当日
	モバイル問題集 「快速スタディ」	●	●	—	—	—	—	—	—	—	2021年8月10日より順次(注)
中間テスト	問題・解説冊子(全4回)	●	●	▲	—	—	—	—	—	—	講義当日
公開模試	問題・解説冊子	●	●	●	—	—	—	—	—	—	試験当日
直前演習ゼミ	直前演習ゼミ レジュメ(各回)	●	●	●	—	●	—	—	—	—	講義当日
直前テスト	問題・解説冊子	●	●	●	—	●	—	—	—	—	試験当日
設計早期講義	設計早期冊子	—	—	—	—	—	—	●	●	—	講義当日
	設計早期課題	—	—	—	—	—	—	●	●	—	講義当日
設計製図講義	設計製図 新体系テキスト	—	—	—	—	—	—	●	—	●	講義当日
	課題	—	—	—	—	—	—	●	—	●	講義当日

●：コースに含まれるもの / —：コースに含まれないもの / ▲：選択した科目のみ含まれるもの

◆：新体系テキストのみの配布

(注) 早割キャンペーン中の先行学習サービス提供開始日です。2022年度版は、問題集の提供に合わせ、順次アップを行います。

※配付教材及び配付開始予定日については変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※2科目パックは、法規が含まれるものを選択した場合のみ「建築基準関係法令集」を配付します。

※教室講座のテキスト、問題集及び建築基準関係法令集は受付窓口でのお渡し、その他の教材は原則的に教室配付となります。

※設計製図コースで使用する「製図用具」は、受講料に含まれておりません。各自ご用意ください。なおTACが推奨する「製図用具」は製図講義までにTAC Web Schoolマイページにてご案内します。

※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が半明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの「訂正情報」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

3 演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

※学科試験対策のみ。

◆実施テスト類一覧

テスト・答練名	一・二級総合学科本科生	一・二級学科本科生	一級上本科生	一級上級講義＋模試	二級2科目ハック	二級本講義	一・二級学科直前演習ゼミ	一・二級力学基礎講義	一級法規基礎講義
確認テスト	●	●	●	●	▲	▲	－	●	●
中間テスト	●	●	※	※	▲	－	－	－	－
公開模試	●	●	●	●	●	－	－	－	－
直前テスト	●	●	●	－	●	－	●	－	－

●：実施あり／－：実施なし／▲：選択科目のみ実施あり

※上級本科生・上級講義＋模試の中間テストは教材のみ配付。自己採点となります。

◆採点答案・成績表有無

テスト・答練名	採点答案	成績表
確認テスト	自己採点	自己採点
中間テスト	●	●
公開模試	●	●
直前テスト	自己採点	自己採点

◆各種テスト・答練実施方法

テスト名		科目	解答時間	返却方法		
				教室	ビデオブース	Web通信 DVD通信
確認テスト		力学基礎	一級 30分 二級・ 基礎講義 10分	自己採点		
		法規基礎(一級のみ)				
		計画				
		環境(一級のみ)				
		構造				
		法規				
		施工				
中間テスト	一級	計画・環境	60分※	コンピュータによる採点を行います。 TAC到着後、原則として約10日～14日 でTAC WEB SCHOOL マイページ上の個人別 成績表をアップします。 (答案用紙は返却しません。)		
		構造				
		法規				
		施工				
	二級	計画	90分※			
		構造				
		法規				
		施工				
公開模試		本試験と同じ時間帯で実施します。		コンピュータによる採点を行います。 成績表のアップは3月頃ご案内します。		
直前テスト	一級	計画・環境・構造：170分 法規・施工：170分		自己採点		
	二級	計画・法規：180分 構造・施工：180分				

※本試験の出題傾向によって、問題数・解答時間は変更となる場合があります。

1. 確認テスト

各講義の最後に当日の学習範囲について、復習としてテストを実施します。「基本事項を主体としてテキストの記述内容が理解できているか」を客観的に測ります。

実施時間

解答制限時間は一級は30分、二級および基礎講義は10分です。教室講座受講の場合は、通常の講義時間内に問題を解き、終了後「解答解説」を配付します。ビデオブース講座・通信講座を受講の場合は、受講後に問題(講義録に添付)を各自で解いてください。なお、採点は自己採点です。

2. 中間テスト

(1) 内容

学習した内容について理解度を確認し、実践力をつける演習です。

【一級】第1回：計画・環境、第2回：構造、第3回：法規、第4回：施工

【二級】第1回：計画、第2回：構造、第3回：法規、第4回：施工

(2) 解答時間

【一級】各回：60 分 / 【二級】各回：90 分

※【一級】解説講義はありません。

【二級】ビデオブース講座・通信講座の方は、問題を解いてから解説講義をご視聴ください。

(3) 解答形式

いずれのテスト・答練もマークシート方式での解答となります。解答時にボールペン等（消せるボールペンを含む）で解答した場合は、読み込みができませんので、**解答には必ず HB または B のシャープペンシルもしくは鉛筆をご使用ください。**

(4) 答案について

ご提出いただいたマークシートは返却いたしません。TAC 到着後、約 10～14 日でマイページ上に個人別成績表を掲載いたします。間違えてしまった問題や解けなかった問題は確実に見直しをしてください。

3. 公開模試

「公開模試」は、「本試験と同じ時間帯に、同じ形式で出題した問題を解く」⇒「答案回収」⇒「個人別成績表を個人ごとの TAC WEB SCHOOL のマイページに掲載」という形式にて実施いたします。

TAC 受講生以外も多数参加いたします。本試験の予行演習のつもりでご参加ください。

※公開模試の補足事項については「**4** 公開模試について」をご参照ください。

4. 直前テスト

本試験と同様のレベルで実施し、時間配分等も含めた最終チェックができる演習です。採点処理は行いません。自己採点になります。実施時間等につきましては、別途ご案内いたします。

【成績表閲覧方法】

- i コンピュータ処理を行った成績表を閲覧する際には、**マイページ登録**が必要です。本科生・パックス生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。
- ii TAC WEB SCHOOL にログインし、ご自身がお申込中の対象講座のページを開いていただき、「成績表」をクリックしてください。



【閲覧可能期間】 **2022 年 7 月 31 日まで**

※期日を過ぎますとログインできず、成績表（個人別成績表など）はご覧いただけません。

4

公開模試について（学科試験対策）

本年の公開模試は一級・二級でそれぞれ1回実施いたします。会場受験の実施予定日は以下のとおりです。

●二級建築士 公開模試

実施日	実施校舎
5/28(土)	新宿校・横浜校
5/29(日)	渋谷校・梅田校

●一級建築士 公開模試

実施日	実施校舎
6/11(土)	水道橋校、池袋校、渋谷校、町田校、なんば校、京都校
6/12(日)	札幌校、新宿校、八重洲校、立川校、横浜校、大宮校、名古屋校、梅田校、広島校

※実施時間は本試験に準じます。

総合学科本科生・学科本科生・上級本科生・上級講義＋模試・2科目パックの方は、申込コースに含まれているため、無料で受験することができます。公開模試は、会場受験のほか、自宅受験を選択することができます。

ただし、一定の期日までに会場選択等の手続（クラス登録手続といいます）が必要となります。実施会場・手続期限などの詳細は3月中旬完成予定の「一級・二級建築士 学科対策公開模試パンフレット」やマイページにてご案内いたしますので、そちらをご確認の上、お手続きをしてください。

※TACの公開模試は教育訓練給付制度の対象外となります。給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

① 公開模試がお申込コースに含まれている方

総合学科本科生／学科本科生／上級本科生／上級講義＋模試／2科目パック

⇒別途、受験番号発行（クラス登録）手続が必要です。

② 公開模試が有料の方

力学基礎講義単科生／法規基礎講義単科生／直前演習ゼミ単科生／その他上記①以外の方

※定員に達した会場につきましては、申込及び受験番号発行（クラス登録）手続を締め切らせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。学習メディア・受講コースによって質問体制を以下のようにご用意しております。

1. 教室講義前後（教室講座のみ）

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にしてご用意いただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡ししてください

2. 質問カード（ビデオブース講座、DVD通信講座のみ）

巻末の質問カードに会員番号・氏名・質問事項を記入し、ビデオブース講座の方は各校受付窓口に、DVD通信講座の方は郵送にてそれぞれご提出ください。

※質問 1 回につき、質問事項は 1 項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約 2 週間で回答します。

※質問カードの提出締切は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

【質問可能回数】

総合学科本科生・学科本科生・上級本科生	24 回
上級講義＋模試・2 科目パック	12 回
学科直前ゼミ・力学基礎講義・法規基礎講義（一級のみ）・本講義（二級）	8 回
総合設計製図本科生	15 回
設計製図本科生	10 回
設計早期講義・設計製図初受験対策講義	3 回

3. 質問メール（音声DL フォロー標準装備コースおよびWeb通信講座・Webフォロー利用者のみ）

i-support 内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じく i-support 内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問 1 回につき、質問事項は 1 項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約 1 週間で回答します。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3**i-support」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

【質問可能回数】

総合学科本科生・学科本科生・上級本科生	24 回
上級講義＋模試・2 科目パック	12 回

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

フォロー内容	総合学科本科生・学科本科生			2科目パック・学科直前ゼミ		
	教室講座	ビデオ ブース講座	Web 通信講座 DVD 通信講座	教室講座	ビデオ ブース講座	WEB 通信講座 DVD 通信講座
クラス振替出席フォロー	●	—	—	●	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500 円/回)	—	—	◎ (500 円/回)	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	●	—
クラス重複出席フォロー	—	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—
Web フォロー	●	●	● (DVD 通信のみ)	●	●	● (DVD 通信のみ)
音声DLフォロー	●	●	●	●	●	●
追っかけフォロー	●	—	—	●	—	—
i-support・質問メール	●	●	●	●	●	●
質問カード	—	●	●	—	●	●

「●」：標準装備

「◎」：有料サービス

「—」：該当なし

フォロー内容	上級本科生・上級講義＋模試			一級・二級 力学基礎講義 一級 法規基礎講義		
	教室講座	ビデオ ブース講座	Web 通信講座	教室講座	ビデオ ブース講座	WEB 通信講座
クラス振替出席フォロー	—※	—	—	●	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500 円/回)	—	—	◎ (500 円/回)	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	●	—
クラス重複出席フォロー	—	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—
Web フォロー	●	●	—	●	●	—
音声DLフォロー	●	●	●	●	●	●
追っかけフォロー	●	—	—	●	—	—
i-support	●	●	●	●	●	●
質問メール	●	●	●	—	—	—
質問カード	—	●	●	—	●	●

「●」：標準装備

「◎」：有料サービス

「—」：該当なし

※上級本科生の「上級講義」は新宿校のみ。「直前演習ゼミ」はクラス振替出席フォローの対象です。

フォロー内容	総合設計製図本科生・設計製図本科生 設計早期講義・設計製図初受験対策講義（一級のみ）		
	教室講座	ビデオブース講座	Web 通信講座 DVD 通信講座（二級設計 製図本科生のみ）
クラス振替出席フォロー	●（注）	—	—
ビデオブース振替フォロー	—	—	—
校舎間自由視聴制度	—	—	—
クラス重複出席フォロー	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	—	—	—
Web フォロー	●	—	●（DVD 通信のみ）
音声DL フォロー	●	—	●
追っかけフォロー	—	—	—
i-support・質問メール	●	—	●
質問カード	—	—	●

「●」：標準装備

「◎」：有料サービス

「—」：該当なし

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。定員締切となったクラスへの振替はできません。 ※学科対策のテスト類の採点も受けられます。 （注）設計製図対策講義の次回添削返却予定の答案の提出は不可です。当日添削返却する宿題等の答案については提出可です。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 500 円（税込）]。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。なお、講座の指定した講義に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 500 円（税込）]。なお、講座の指定した講義に限ります。
Web フォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。
音声DL フォロー	教室講義を収録した音声をパソコンにダウンロードできます。
追っかけフォロー	開講日後に申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
教室出席フォロー	特定の講義に関して、教室講座に出席できる制度です（手続き不要）。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「i-コミュニティ」「講師からのメッセージ」の5つのメニューから構成されています。
質問メール・質問カード	学習上の疑問点をご記入いただき、講師・スタッフが回答します。

7 各種サービス提供期限一覧

各種サービス提供期限一覧 [2022 年合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限（一級・二級学科対策） 2022/ 7/31（会員証記載）
 会員証有効期限（一級設計製図本科生） 2022/10/31（会員証記載）
 会員証有効期限（二級設計製図本科生） 2022/ 9/30（会員証記載）

サービス内容		期限			
		一級		二級	
		学科対策	製図対策	学科対策	製図対策
通学メディアの教材受け渡し請求期限		2022/7/31	2022/10/31	2022/7/31	2022/9/30
ビデオブース(フォロー)視聴期限		2022/7/31	2022/10/31	2022/7/31	2022/9/30
通信メディアの教材問い合わせ期限		2022/7/31	2022/10/31	2022/7/31	2022/9/30
Web講義動画 音声ダウンロード利用期限		2022/7/31	2022/10/31	2022/7/31	2022/9/30
i-support 利用期限		2022/7/31	2022/10/31	2022/7/31	2022/9/30
質問メール		2022/7/20 TAC必着	2022/10/5 TAC必着	2022/6/29 TAC必着	2022/9/7 TAC必着
質問カード		2022/7/18 TAC必着	2022/10/3 TAC必着	2022/6/27 TAC必着	2022/9/5 TAC必着
答案 提出期限	設計製図初受験対策講義	—	2022/3/31 TAC必着	—	—
	設計早期講義	—	2022/6/30 TAC必着	—	2022/6/30 TAC必着
	設計製図講義	—	2022/9/28 TAC必着	—	2022/8/31 TAC必着

サービス内容	詳細
通学メディアの教材受け渡し請求期限	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが困難な場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース(フォロー)視聴期限	ビデオブースのご予約は、TAC各校で定められた締切時間までにお手続きください。
通信メディアの教材問い合わせ期限	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
Web講義動画・音声ダウンロード利用期限	期限後は講義等の視聴ができなくなります。
i-support 利用期限	期限後はご利用できなくなります(質問メールは下記参照)。
質問カード・質問メール	期限後はご利用できなくなります。期限後にご提出いただいた場合、回答は致しかねます。
中間テスト提出期限	本試験までに採点結果の通知ができるのは、提出期限までにTACに到着した分です。
課題添削答案提出期限	答案添削及び返却できるのは、提出期限までにTACに到着した分です。

※公開模試（自宅受験）の答案提出期限は3月中旬完成予定の「一級・二級建築士 学科対策公開模試パンフレット」にてご案内いたします。

※試験日程の発表等に伴い、日程が変更となる場合がございます。予めご了承ください。変更の際にはマイページ、講義録等にてご案内いたします。

注：通信メディア受講で教育訓練給付制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。各自の修了日まで全提出課題の8割以上をご提出ください。詳細は、「[8 教育訓練給付制度について](#)」のページを参照してください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在TACで開講している講座は、「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。[2021年10月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

対象コース及び制度の詳細は「TAC教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

●通学

コース名	指定番号	講義回数	出席率 80% 達成回数	受講期間
一級建築士 総合学科本科生 11月開講	1520120	全64回	52回以上	8ヶ月
一級建築士 学科本科生 1月開講	1410040	全50回	40回以上	6ヶ月
一級建築士 学科上級本科生 4月開講	1910053	全28回	23回以上	4ヶ月
一級建築士 設計製図本科生 7月開講	1610079	全10回	8回以上	2ヶ月
二級建築士 総合学科本科生 1月開講	1520133	全46回	37回以上	6ヶ月
二級建築士 学科本科生 2月開講	1410053	全38回	31回以上	5ヶ月
二級建築士 設計製図本科生 7月開講	1610081	全8回	7回以上	2ヶ月

●通信

コース名	指定番号	添削回数	受講期間
一級建築士 総合学科本科生 Web通信	1610053	全5回※	8ヶ月
一級建築士 学科本科生 Web通信	1720066	全5回※	6ヶ月
一級建築士 学科上級本科生 Web通信	1910066	全5回※	6ヶ月
一級建築士 設計製図本科生 Web通信	1710040	全4回	3ヶ月
二級建築士 総合学科本科生 (DVD・Web通信)	1610066	全4回	7ヶ月
二級建築士 学科本科生 (DVD・Web通信)	1720079	全4回	5ヶ月
二級建築士 設計製図本科生 (DVD・Web通信)	1710053	全4回	3ヶ月

※5科目中4科目以上の解答が必要です。詳細は次ページ以降でご確認ください。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要事項をご記入の上、TACへご提出ください。講座のお申込みだけですと、教育訓練給付制度申込の登録は完了していません。必ずご提出ください。

併せてご本人確認のため、本人および住居所の確認ができるものをご提示ください（郵送の場合には、本人および住居所の確認ができるもののコピーを添付してください）。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。

ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただく事をお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。専用スキャナーが教室に設置されている場合は、受講の際に必ずご自身で読取を行ってください。1日2講義以上ある場合は講義ごとにスキャンを行ってください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は「TAC WEB SCHOOL」⇒「マイページ」⇒「学習記録」⇒「出席状況」にてご確認ください。

修了日までに出席率 80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（教室振替制度）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。

音声DLフォローやWebフォローなど通信形態での受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

受講修了日について

通学生の受講修了日は、指定講座全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日より約1週間後となります。各指定講座の修了日は、修了試験問題送付時にご案内いたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに添削答案提出率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

答案の提出

添削答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は提出と認められませんのでご注意ください。

学科対策：教材送付と同封の封筒にマークシートを入れて提出してください。科目のマーク漏れやミスがないかを提出前に再度確認してください。

設計製図対策：添削答案をご提出の際は教材送付と同封の「データファイル」に答案を挟んでお送りください。

※スクーリング制度はありません。

【提出対象となる答案】

一級建築士：総合学科本科生・学科本科生・上級本科生

中間テスト：計画・環境、構造、法規、施工

※全5科目のうち4科目の提出が必要です。（直前テスト、公開模試は対象外）

二級建築士：総合学科本科生・学科本科生

中間テスト：計画、構造、法規、施工

※すべての提出が必要です。（直前テスト、公開模試は対象外）

受講期間と受講修了日について

受講される講座の初回発送日から受講期間（P.19 対象コース一覧および「TAC教育訓練給付制度パンフレット」厚生労働大臣指定講座案内に記載）を経過した期日が修了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。答案は修了日まで受け付けいたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に

修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※Web・音声DLの配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

※各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。答案は修了日まで受け付けいたします。

4. 教育訓練給付制度修了試験について

修了試験問題は、対象コースをご受講の方に修了日の約2ヶ月前に郵送します。送付日程について事前に確認されたい場合は、お手数ですがお問い合わせください。修了試験の解答用紙は、試験問題送付時にご案内する提出日までを目安にTAC宛ご返送ください。

※資格試験（本試験）の受験および合格は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

5. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

6. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

7. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>



■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html



■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

「TAC教育訓練給付制度」パンフレット請求

TACカスタマーセンター

0120-509-117

月～金 9:30～19:00 土・日・祝 9:30～18:00

9 TAC「快速スタディ」の使用方法

◆「快速スタディ」とは？

講座で使用の問題集を全て収録したモバイル問題集です。
総合学科本科生、学科本科生、上級本科、上級講義＋模試を
お申込の方が利用可能です。

法規を除く、一級4科目、二級3科目の年度別問題集（先行学習
サービス 2021 年度版）を 2021 年 8 月 10 日（火）より先行提供さ
せていただきます。

お申込から登録が完了するまでに 1 週間程度かかります。



【注意事項】

※ 2022 年度版の問題集のご提供（一級 2022 年 1 月、二級 2022 年 2 月より順次）に
合わせ、モバイル問題集の改訂（平成 24 年～令和 3 年の年度別問題集・項目別問題集
をアップ）を行います。

※2022 年度版への改訂の際に、学習履歴等は引き継がれません。予めご了承ください。

※OS のアップグレード又は端末のサポート状況等により、使用できない場合があります。

【推奨動作環境】 2021 年 12 月現在

パソコン

	Windows®	Mac®
OS	Windows 10	Mac OS Big Sur 11.0
ブラウザ	Google Chrome	Google Chrome
		Safari
回線速度	接続時 10Mbps 以上の回線速度	

スマートフォン・タブレット端末

	Android™	iPhone®/iPad®
OS	Android OS9 以降	iOS13 以降
ブラウザ	Google Chrome	Safari
回線速度	接続時 10Mbps 以上の回線速度	

Microsoft Edge, IE は対象外

◆TAC「快速スタディ」の使用方法

マイページ、学習フォローの【教材】に使用方法を掲載しております。ご確認ください。

10 返金制度について

◆開講前解約

TACでは、開講日前であれば受講料全額を返金し、受講契約を解除することができます（入会金 10,000 円を除く）。

※受講料返金に伴う振込手数料は、**お客様の負担**になります。

※下記の設計製図本科生 特別返金制度の対象外の方で開講日を過ぎての返金申請は通常の返金対応とさせていただきます（【TAC申込規約】参照）。

◆設計製図本科生 特別返金制度

以下の対象コースをお申込みの方で、2022 年一級または二級建築士学科試験に不合格だった際、設計製図本科生開講以降は以下の条件を満たした場合に 30,000 円を除き、対象コースの受講料を返金いたします。

【対象者・対象コース】

一級建築士	対象者	①2022 年合格目標 一級建築士 設計製図本科生をお申込みされた方で、2022 年一級建築士学科試験が不合格の方 ②TACが学科試験翌日に公表する合格推定点からマイナス 2 点以内の方 ※①・②両方を満たす方のみ対象
	対象コース	2022 年合格目標 一級建築士 設計製図本科生
二級建築士	対象者	①2022 年合格目標 二級建築士 設計製図本科生をお申込みされた方で、2022 年二級建築士学科試験が不合格の方 ②TACが学科試験翌日に公表する合格推定点からマイナス 2 点以内の方 ※①・②両方を満たす方のみ対象
	対象コース	2022 年合格目標 二級建築士 設計製図本科生

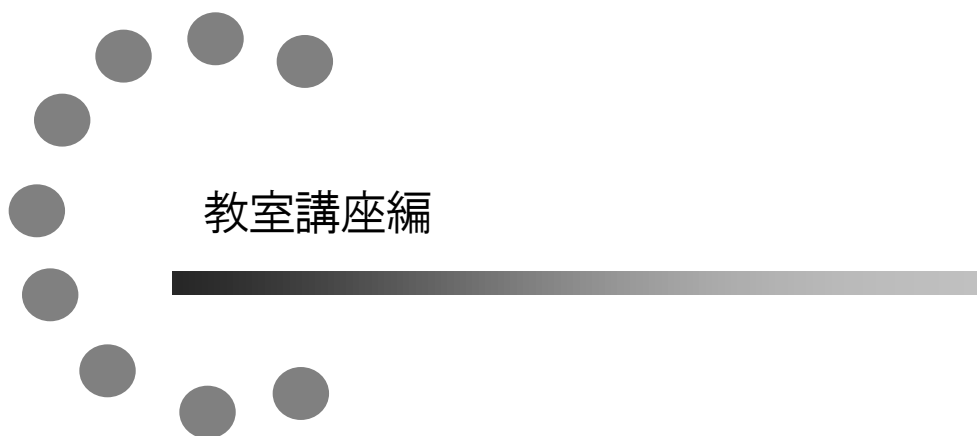
【利用期限等】

利用期限	一級建築士	2022 年 一級建築士学科試験の合格発表日から 3 日以内
	二級建築士	2022 年 二級建築士学科試験の合格発表日から 3 日以内
お手続きの際に必ずご用意いただくもの		● TAC建築士講座の対象コースの会員証 ● 2022 年一級または二級建築士学科試験の結果通知書 ● 身分証明書（コピー可） ● 印鑑 ● 銀行口座番号

※上記の利用期限日を過ぎての返金申請は、通常の返金対応とさせていただきます（【TAC申込規約】参照）。

※当制度をご利用の方は、返金後は対象コースを引き続き受講できません。また、付随する教材類も返却していただきます（通信講座の方は発送済の教材類を**お客様の送料負担**でご返却いただきます）。

※当制度の受講料返金に伴う振込手数料は、**お客様の負担**になります。



教室講座編

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※ <u>学科中間テストの採点も受けられます。設計製図コースは以下の(注1)をご覧ください。</u>	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー (有料) ※ <u>学科中間テストの採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。</u>	各校舎の ビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料 ¥500 (税込)] 詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末で Web 通信を受講する	Web フォロー (無料) ※ <u>学科中間テストの採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。</u>	Web 通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。
4. ご自身のパソコンに講義音声ダウンロードして受講する	音声DL フォロー (本科生は標準装備) ※ <u>学科中間テストの採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。</u> 設計製図コースは以下(注2)をご覧ください。	音声DL 通信講座の講義を受講できます。

(注1) 設計製図コースで、クラス振替出席フォロー利用の際の答案提出は、次回講義時に返却ができないため、答案提出をお断りいたします。当日実施した課題については、登録クラス出席の際に提出してください。なお、当日返却する宿題の添削は可能です。

(注2) Web フォローの答案提出は、次回登録クラス出席の際に提出してください。

最終講義で欠席フォローを利用する場合は、最終講義で提出する宿題の答案添削はできません。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類(中間テスト)の採点も受けられます。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、定員となったクラスや定員間近のクラスは不可です。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB WCHOOLをご参照ください。

◇有料〔1回につき 500 円（税込）〕、完全予約制（当日予約は不可）となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類（確認テスト、中間テスト、直前テスト）はすべて自己採点となります。

※製図対策は当フォロー対象外です。

3. Webフォロー・音声DLフォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇対象コース：総合学科本科生、学科本科生、上級本科生、上級講義＋模試、2科目バック生、学科直前演習ゼミ、力学基礎講義、法規基礎講義、総合設計製図本科生、設計製図本科生、設計早期講義、設計製図初受験対策講義

◇建築士講座の全コースは、Webフォロー・音声DLフォローが標準装備となります。

◇Webフォロー・音声DLフォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TACホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。
<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Webフォロー・音声DLフォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※テスト類（確認テスト、中間テスト、直前テスト）はすべて自己採点となります。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース：一級・二級 総合学科本科生および学科本科生

2. 対象講義：本講義および直前演習ゼミ

3. 回数：各1回

4. 利用方法：ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

※その他Webフォロー（標準装備）もございます。

※ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC Web Schoolをご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

1. 学科コースの中間テスト、公開模試の成績表について

上記の答案の成績結果は、約2週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。
TAC WEB SCHOOL の利用方法は、通信メディア編「[5](#) TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。
答案は返却しませんので、ご注意ください。

2. 設計製図コースの添削答案の返却について

教室講座の場合は、次回の講義時に教室でお返しします。
設計製図コースで、クラス振替出席フォロー利用の際の答案提出は、次回講義時に返却ができないため、答案提出をお断りいたします。当日実施した課題については、登録クラス出席の際に提出してください。なお、当日返却する宿題の添削は可能です。

4 設計製図コースの受講について

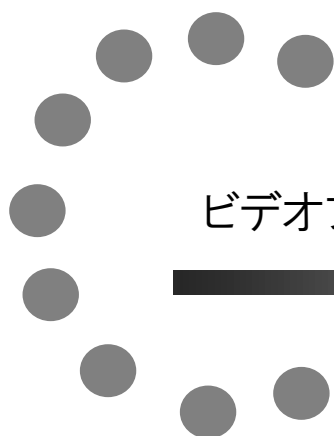
◎講義について

1. 講義時間

一級 全校舎：9：30～18：00（休憩1時間含む）

二級 全校舎：9：30～18：00（休憩1時間含む）

2. 毎回製図用具を必ず持参してください。校舎では製図用具の貸出は行っていません。また、製図用具のお預かりもいたしませんので、ご注意ください。
3. 講義開始時間までに指定の教室に入室し、会員証を机の上に置いてください。併せて製図用具の準備も行っておいてください。
4. 1日の具体的な流れは講師より説明します。
5. 講義は講師による説明と実際の製図作業とを平行して進行していきます。また製図作業中は講師が教室内を巡回し、個別に指導していきます。講義をしっかりと聴講し、確実な理解と製図作成の実践に努めてください。
6. 作成した製図の答案は持ち帰り、練習用紙とともに復習ツールとして活用してください。



ビデオブース講座編



1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

《学科コース》

1. 中間テストの受講について

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答してください。

- (1) 自習室にて解答
- (2) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。

通学メディア・通信メディア共通編「**3**演習・答練について」をご確認ください。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。

提出期限については、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

(3) 成績表の閲覧について

成績結果は、TAC提出の約2週間後よりTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。

※各テストは、成績表のみの返却とさせていただきます。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

返却答案の保管期限を講座ごとに定めています。保管期限を過ぎた答案は処分いたしますので、各自お早めにお持ち帰りください。保管期限につきましては、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

2 答練・演習の教室振替について

答練・演習の教室の振替はありません。

公開模試は会場（教室）または自宅（郵送）を選択できます。

※採点後の答案は、「**1**答練等の受講、答案の採点および成績発表について」に準じて返却致します。

3 もう一度講義を受講したい場合

◆ビデオブース重複フォロー

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース

一級・二級 総合学科本科生・学科本科生・上級本科生（一級のみ）・上級講義+模試（一級のみ）・2科目パック（二級のみ）・力学基礎講義・法規基礎講義（一級のみ）・直前演習ゼミ

2. 対象講義

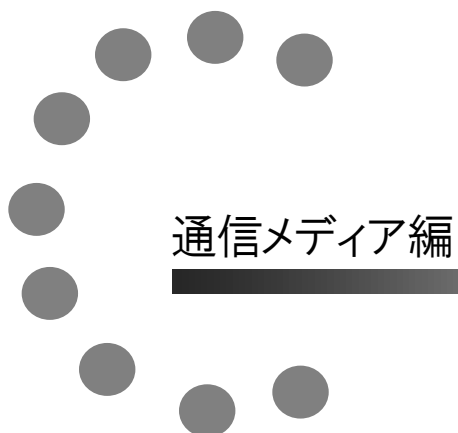
力学基礎講義・法規基礎講義、本講義および上級講義、直前演習ゼミ

3. 回数：各1回

4. 利用方法：ビデオブースでのご利用となります。

※一回あたり 500 円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。



通信メディア編



1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOLをご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

●教材送付明細書

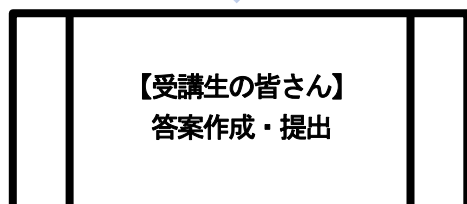
資格の学校 TAC		2020年合格目標 TAC一級建築士講座 一級 学科本科生通信講座 共通送付明細 Web通信講座	
発送日	12月18日		
次回発送	1月11日		
※お申込みの科目のみ送付されます。 66-19-1-1(99)			
802	資料教材(W4) 建築基準関係法令集 2019 2019年合格目標 受講ガイド 質問カード用返信用封筒 (2枚) ※返信用封筒は「質問カード」の返信の際にご使用ください。 足りない場合はお送りしますので、「通信カスターセンター」までご連絡ください。 質問メールもご利用頂けます。詳細は、受講ガイドをご確認ください。	978-4-8132-7909-9 668-8900-1005-14 808-8900-1932-53	
●重要『建築基準関係法令集』の繰引き等について● 12月の下旬に、TAC WEB SCHOOL「マイページ」の講座からのお知らせにて詳細をご案内いたします。 繰引きには時間がかかりますので、早めにご確認ください。			
【住所の変更につきまして】 住所の変更がございましたら、変更日の10日前までに、「受講ガイド」巻末の変更用紙をご提出願います。			
【明細記載のコード番号につきまして】 明細記載のコード番号(13桁)と教材印字のコード番号の下2桁が異なる場合がございますが、同一の教材となります。			
お問合せ先 ■教材発送に関するお問合せ TAC通信カスターセンター 0120-509-194 月曜～土曜10:00～19:00/日曜・祝日10:00～17:00 ■WEB SCHOOLの操作方法に関するお問合せ TAC通信カスターセンター 0120-065-355 月曜～土曜10:00～19:00/日曜・祝日10:00～17:00 ■マイページ登録に関するお問合せ TAC通信カスターセンター 0120-551-980 月曜～土曜10:00～19:00/日曜・祝日10:00～17:00 ■答案返却に関するお問合せ 通信教育部(答案管理) 03-5276-8534 月曜～土曜10:00～17:00/日曜・祝日 休室 TAC建築士講座			

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



送付日程にしたがって問題および解答解説が送付されます。

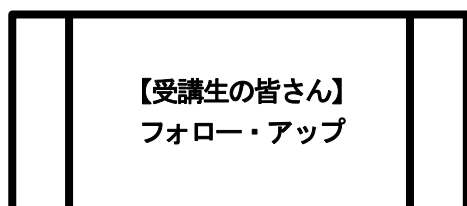
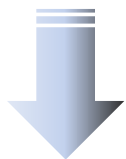


計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア
共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」参照）
を過ぎますと、採点はいきませんので厳守して
ください。



提出された答案は、採点して返却します。

- 答案返却までの目安は、TAC到着後、約2～3週間です。
- マークシート答案は成績表をTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。



お手元に届いた答案と解答・解説等で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

2. 答案提出上の注意

《製図コース》答案提出上の注意

製図コースの答案をご提出する際は、「データファイル」に挟んでお送りください。

データファイルには住所・氏名・会員番号等を書く欄がありますので、必ずご記入ください。特に住所・氏名欄は、返却時にそのまま宛名として使用しますので、楷書で丁寧に記入してください。記入漏れ等があった場合、返却できないことがありますのでご注意ください。

◆データファイルとは？

TAC 建築士講座 2019年合格目標
厚生労働省指定通信教育

一級設計製図本科生 データファイル

住 所		都・道 府・県
氏 名	様	
会 員 番 号		

【重要】 答案提出の際は必ずこちらも一緒に提出してください。
 ※添削対象の各課題につき、図面は1枚のみご提出ください。
 ※エスキス等の添削はありませんので、提出しないでください。
 ※受付での答案の提出はできません。

注意事項

1. 答案返却の際に、このデータファイルをそのまま使用しますので、すべて楷書で丁寧に記入の上、必ずご提出ください。
2. 記入に不備がありますと、答案を返却できない場合がございますので、ご注意ください。
3. 答案用紙はA4サイズに折り、この「データファイル」に挟んだ状態で提出してください。（答案は、A4サイズに折った状態で返却いたします。）
4. データファイルは各課題ごとに提出してください。（答案用紙ⅠとⅡは同封してください。送り忘れのない様にご注意ください。）
5. 「TAC-Wセミナー」通信教育部行となっている封筒に入れ、表紙にある必要事項をご記入の上、ご提出ください（コース名はその他の欄に建築士とご記入ください）。
6. 下記該当欄も必ずご記入ください。

下記該当欄に☑してください

登録メディア	☐ Web 通信講座
	☐ ビデオブース（個別DVD）講座 ※ビデオブース（個別DVD）講座ご登録の方がWeb フォローにて視聴した場合もビデオブース（個別DVD）講座に☑してください。
提出課題	☐ 課題 1 ☐ 課題 3 ☐ 課題 4 ☐ 課題 5 ※上記以外の課題は添削対象外です。自己採点をしてください。 ※データファイルは各課題ごとに提出してください。 ※答案用紙ⅠとⅡは同封してください。

※目標提出日までに提出いただいた答案は、TACに到着後2週間程度で返却いたします。添削答案の最終提出期限は9/27(金)(必着)ですが、最終提出期限にまわって送付されたような場合、返却が遅くなる場合があります。

669-6300-1002-12

3. 答案作成上の注意

(1) マークシート答案

- ①マークシート答案の作成は、必ずHB かB の鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

(2) 設計製図の答案

設計製図の答案は、各試験の規定に準じた筆記用具等で作成してください。

- ・答案は自分で考えたプランを作図し、提出してください。
- ・提出する図面は以下のとおりです。

講 座	提出図面	
一級設計製図 初受験対策講義	基礎課題 1, 2	各課題の答案用紙Ⅰのみ(答案用紙Ⅱはありません)
一級設計早期講義	課題 1, 2, 3 B, 4 B, 5 B	各課題の答案用紙Ⅰのみ(答案用紙Ⅱはありません)
	課題 6, 7	答案用紙Ⅰ・答案用紙Ⅱ
一級設計製図本科生	課題 1, 3, 5, 7	各課題の答案用紙Ⅰ・答案用紙Ⅱ
二級設計早期講義	課題 1, 2, 3	各課題の答案用紙
二級設計製図本科生	課題 2, 3, 4, 5	各課題の答案用紙

※答案の提出は、1課題につき1枚もしくは1組に限ります。それ以上提出されても添削は行いませんので、ご注意ください。

※提出課題は変更となる場合がございます。(2021年12月現在)

4. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。通学メディア・通信メディア共通編

「**7** 各種サービス提供期限一覧」をご確認ください。

※教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日となります。

5. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元ない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18
T A C通信教育部 行

6. お問い合わせ

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、T A C通信教育部・答案管理担当までお願いします。

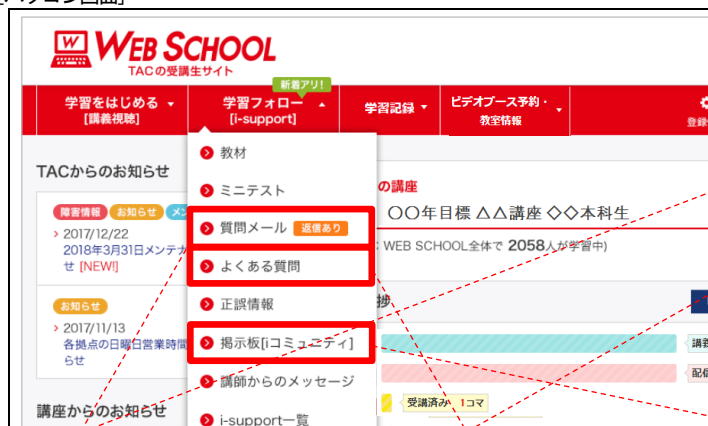
※お問い合わせ先は T A C WEB SCHOOL をご確認ください。

3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板 [i-コミュニティ]」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認ください。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆掲示板 [i-コミュニティ]

同じ試験を目指す仲間の情報交換の場がi-コミュニティ。言ってみればインターネット上に設けたコミュニケーションの場です。受講生同士で試験のことや学習方法など、自由にディスカッションを行うことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[http://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

建築士講座には、スクーリング制度はありません。

公開模試は、会場（教室）または自宅（郵送）を選択できます。

5 設計製図コースの受講について

1. 講義の流れ

- ①オリエンテーション編に具体的な講義の内容と進度を表にして記しています。こちらの表の指示に従って視聴し学習を進めてください。
- ②講義内容は課題の説明、読み取りからエスキス完成までとなります。実際の製図作業はWebの動画講義の受講後に行ってください。

2. 作成済答案提出方法

添削課題は以下に記しています。提出の際には必ず「データファイル」にはさんでお送りください（※データファイルは添削対象課題と同時にお渡しします）。

データファイルの住所・氏名欄は、返却時にそのまま宛名として使用しますので、楷書で丁寧に記入してください。記入漏れ等があった場合、返却できないことがありますのでご注意ください。

なお、郵送のみの提出となり、受付窓口へ直接持参して提出することはできません。

答案提出先 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC 通信教育部行

【添削対象の課題・最終提出期限】 以下が添削対象及び最終提出期限です。その他は自己採点となります。

コース	添削対象課題	最終提出期限
一級建築士設計製図初受験対策講義	基礎課題 1, 2	2022 年 3 月 31 日
一級建築士設計早期講義	課題 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	2022 年 6 月 30 日
一級建築士設計製図本科生	課 1, 3, 5, 7	2022 年 9 月 28 日
二級建築士設計早期講義	課題 1, 2, 3	2022 年 6 月 30 日
二級建築士設計製図本科生	課題 2, 3, 4, 5	2022 年 8 月 31 日

※最終提出期限を過ぎて提出されますと、本試験までの返却が不可となります。十分ご注意ください。答案は TAC 通信教育部に到着後 2 週間程度(注) で返却いたします。

※試験日程の発表等に伴い、日程が変更となる場合がございます。予めご了承ください。変更の際にはマイページ、講義録等にてご案内いたします。

(注) TAC 受付窓口に出した場合、TAC 通信教育部到着までお時間がかかる場合もあります。詳細は受付窓口にてご確認ください。



オリエンテーション編

設計製図初受験対策講義・設計早期講義・設計製図本科生

Web 通信 受講方法

※本試験日程等の発表に伴い、講義日程、カリキュラム・内容等を変更させていただく場合があります。予めご了承ください。

(2021 年 12 月現在)

◆一級建築士 設計製図初受験対策講義 Web通信等の受講の方法

※Webフォローを含む

一級建築士設初受験対策講義は「設計製図の試験を令和4年に初めて受験される方」及び受験経験者でも「設計製図を基本から丁寧に学びたい方」向けのコースです。

答案の添削は、計2課題が対象となります。添削答案はTACに到着後、2週間程度で返却いたします。図面の**最終提出期限は、3/31(木)到着まで**となります。最終提出期限にまとめて送付されたような場合は、返却が遅くなる場合があります。

講義 (課題名)	講義内容	Web 通信 教材発送 予定日※	Web 通信 音声 DL 動画配信 開始日※
講義 1 (基礎課題 1)	・試験概要 ・製図用具の使い方 ・基礎製図 ・平面図の作図手順 ○作図実習 (平面図)	2/9(水)	2/11(金)
講義 2 (基礎課題 1)	・構造の基礎知識 ・設備の基礎知識 ・法令の留意点 ・断面図の作図手順 ○作図実習 (断面図)		2/18(金)
講義 3 (基礎課題 1)	・課題文の読み取り ・空間の納め方等 ・エスキス手順 (低層) ○エスキス実習		2/25(金)
講義 4 (基礎課題 2)	・エスキス手順 (基準階) ○エスキス実習		3/4(金)

※日程及び教材・発送物は変更となる場合もあります。変更になる場合にはマイページ・講義録等にてご連絡いたします。(2021年12月現在)

使用教材

・新体系テキスト、課題 (基礎課題 1、2)、練習用紙セット

※新体系テキストは、「設計早期講義」、「設計製図本科生」と共通です。

※その他、製図板 (平行定規)、製図用具をしますので、別途各自でご用意ください。

準備するべき製図用具は、「新体系テキスト」を参照ください。

※製図板 (平行定規) は、講義 1、2、4 で使用します。

学習の進め方

①オンライン（Web）で講義を視聴します。

②講義の指示に従って、実習を行います。

※提出図面は、「講義3 基礎課題1」及び「講義4 基礎課題2」です。自分でエスキスしたものを
答案用紙（厚紙）に清書して提出して下さい（自分でまとめることが難しい場合は、トレース（答案
例の描き写し）でも構いません。）

提出方法は、通信メディア編「5 設計製図コースの受講について」をご確認ください。

※提出図面は作成前に講義を必ず受講し、十分に課題の内容を確認して完成させるようにして下さい。

※提出図面は、主に「作図表現」、「空間の納め方、ゾーニングの基本ができているか」を中心に添削を
行います。

※作図の表現力のアップ、スケール感の習得、スピードアップは、繰り返しの練習が必要です。練習用
紙を使って何度も練習を行いましょう。

◆一級建築士 設計早期講義／総合設計製図本科生(設計早期講義) Web通信等の受講の方法

※Webフォローを含む

一級建築士設計早期講義は、主に「過去問分析によりエスキス力向上を行う、受験経験者向け」のコースです。

答案の添削は、各講義につき1課題、計7課題が対象となります。答案はTACに到着後、2週間程度で返却いたします。図面の最終提出期限は、6/30(木)到着までとなります。最終提出期限にまとめて送付されたような場合は、返却が遅くなる場合があります。

講義 (課題名※)	予定課題	講義内容	Web 通信 教材発送 予定日※	Web 通信 音声DL 動画配信 開始日※
講義 1 (早期課題 1)	R3 集合住宅	・本試験の検証 ・エスキス手順(基準階) ○エスキス実習	3/7(月)	3/11(金)
講義 2 (早期課題 2)	H24 地域図書館	・エスキス手順(低層) ○エスキス実習		3/25(金)
講義 3 (早期課題 3A・3B)	H28 子ども・子育て支 援センター	・課題の概要 ○エスキス実習		4/8(金)
講義 4 (早期課題 4A・4B)	R1 美術館の分館	・課題の概要 ○エスキス実習		4/22(金)
講義 5 (早期課題 5A・5B)	H30 健康づくりのため のスポーツ施設	・課題の概要 ○エスキス実習		5/6(金)
講義 6 (早期課題 6)	用途未定 (TAC オリジ ナル課題)	・試験の時間管理 ○6.5hの実習	5/9(月)	5/13(金)
講義 7 (早期課題 7)	用途未定 (TAC オリジ ナル課題)	・模擬試験 ○6.5hの実習		6/3(金)

※B課題は、「過去の本試験課題」、A課題は同用途の「TAC オリジナル課題」を使用します。

※日程及び教材・発送物は変更となる場合があります。変更になる場合にはマイページ・講義録等にてご連絡いたします。(2021年12月現在)

使用教材

- ・新体系テキスト、課題(10課題)、課題解説集、記述練習ノート、練習用紙セット
- ※新体系テキストは、「初受験対策講義」、「設計製図本科生」と共通です。
- ※その他、製図板(平行定規)、製図用具をしますので、別途各自でご用意ください。
- 準備するべき製図用具は、「新体系テキスト」を参照ください。
- ※製図板(平行定規)は、講義6, 7で使用します。

学習の進め方

①オンライン（Web）で講義を視聴します。

②講義の指示に従って、実習を行います。

※提出図面は、自分でエスキスしたものを答案用紙（厚紙）に清書して提出して下さい。（自分でまとめることが難しい場合は、トレース（答案例の描き写し）でも構いません。）

提出方法は、通信メディア編「**5**設計製図コースの受講について」をご確認ください。

※提出図面は作成前に講義を必ず受講し、十分に課題の内容を確認して完成させるようにして下さい。

※提出図面は、主に「**作図表現**」、「**空間の納め方**」、「**ゾーニングの基本ができているか**」、「**法的な部分**」などを中心に添削を行います。

※日程及び教材・発送物は変更となる場合もあります。変更になる場合にはマイページ・講義録等にてご連絡いたします。(2022年5月17日現在)

◆一級建築士 設計製図本科生 Web通信等の受講方法

【講義1の学習】

- (1) テキスト等を参照しながら、講義を受講し、試験の概要、発表課題の特色、構造・設備の知識、製図用具の使い方、基礎製図、各図面の作図手順等を理解してください。
- (2) テキストの作図手順を参照しながら、作図練習課題の平面図、断面図を答案用紙に作図しましょう。

【講義2の学習】

- (1) テキスト、課題1等を参照しながら、講義を受講し、法令の留意点、課題文の読み取り・マーカーの仕方、答案例の表現等を理解してください。
- (2) 課題1の答案例を答案用紙にトレース（描き写し）し、作図表現及び発表課題の特色を理解してください。

【講義3の学習】

- (1) テキスト、課題2等を参照しながら、講義を受講し、建築物のアプローチ・配置計画、各階のゾーニング・動線計画、立体構成等の学習を通して、エスキスの考え方及び手順を理解してください。
- (2) 自分で課題2の条件を整理し、練習用紙に1/400のエスキスプランを作ってみましょう。まずは答案例に至るまでのプロセスを理解することが大切です。答案例と異なるオリジナルプランにこだわる必要はなく、答案例と同じプランになっても問題ありません。ただし、ただの描き写しでは意味がありません。
- (3) その後、自分のエスキスプランを基に、答案用紙に作図をしましょう。作図後は答案例と比較し、改善点や描き漏れ等を赤ペンで自己チェックしましょう。

【講義4以降の学習】

- (1) 講義4以降は、自分の力量に応じて講義を受講するタイミングを選択してください。
なお、講義01は「課題の読み取りポイント」、講義02は「エスキスの方向性の確認」、講義03は「答案解説」といった内容となっています。

- ①エスキスがまだ不安な方→エスキスをする前に講義01、エスキスの途中で講義02を受講しながら、エスキスを行いましょう。
- ②エスキスの途中で詰まった方→エスキスの途中で講義01、02を受講し、方向性の確認と軌道修正を行い、エスキスを再開しましょう。
- ③エスキスに自信がある方→エスキスをした後で、講義01、02を受講しましょう。

なお、各課題は練習用紙にエスキスを行い、答案用紙に作図を行ってください。作図スピードの把握のために、作図時間表へ各ステップにかかった時間を記入しましょう。

- (2) 答案用紙への作図後に講義03を受講してください。

【講義6の学習】

- (1) 講義6は、自分の力量を試す「模擬試験」です。6時間半の時間内でエスキス、記述、作図を行い、終了後に講義を視聴しましょう。
- (2) どの作業にどれくらいの時間がかかったのかを把握し、今後、改善すべき部分を把握するようにしましょう。

【講義後の学習】

講義	講義後の学習内容	TACへの提出
1回	① 作図練習課題の答案例のトレースの繰り返し (作図手順の習得、スケール感・作図表現の理解) ② テキスト (構造・設備) の読み込み	—
2回	① 課題1の答案例を1/400のエスキスプランへ描き写し (1/200の作図図面を1/400のエスキスの状態に戻す) ② ①を基に、課題1を答案用紙に作図 ③ テキスト (法令) の読み込み ④ 計画の要点等の記述 (※1)	②のみ提出 (※2)
3回	① 課題2のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題2のエスキス (余力のある人は実施) ③ 計画の要点等の記述 (※1)	—
4回	① 課題3のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題3のエスキス (余力のある人は実施) ③ 計画の要点等の記述 (※1)	①のみ提出 (※2)
5回	① 課題4のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題4のエスキス (余力のある人は実施) ③ 計画の要点等の記述 (※1)	—
6回	① 課題5のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 計画の要点等の記述 (※1)	①のみ提出 (※2)
7回	① 課題6のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題6のエスキス (余力のある人は実施) ③ 計画の要点等の記述 (※1)	—
8回	① 課題7のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題7のエスキス (余力のある人は実施) ③ 計画の要点等の記述 (※1)	①のみ提出 (※2)
9回	① 課題8のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題8のエスキス (余力のある人は実施) ③ 計画の要点等の記述 (※1)	—
10回	① 課題9のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 計画の要点等の記述 (※1) ③ 全課題の総復習	—

(※1) 2回目以降は、講義後、記述力アップのために**計画の要点等の答案例のトレース**を行いましょう。

(※2) **課題1、3、5、7は添削対象課題**です。作図した図面をTACへ提出してください (その他の課題は自己チェックになります)。提出方法は、ビデオブース講座の方はP.33～、通信講座の方はP.40～をご確認ください。

※答案は、TACに到着後、添削して2週間程度で返却いたします。図面の**最終提出期限は、9/28(水)到着まで**となります。最終提出期限にまとめて送付されたような場合は、返却が遅くなる場合があります。

※答案用紙は、各課題について作図用、記述用として各2枚あります。繰り返し実施しましょう。

※自習室の利用時間等は、各校にお問い合わせください。

※講義内容は変更となる場合があります。各回の講義録をご確認ください。

◆二級建築士 設計早期講義／総合設計製図本科生（設計早期講義） Web通信等の受講の方法

※Webフォローを含む

来年は木造の課題が想定されます。設計早期クラスでは木造の作図手順講義動画をオンラインで受講し、実際に木造の作図（木造の過去課題の答案例のトレース）を行います。

二級建築士設計早期クラスの各教材は、下記の日程より発送予定です。

講義を視聴し、講義録に記載されている進め方に従い、学習を行ってください。図面の添削は、全3課題が対象となります。

それぞれの添削図面は、下記の目標提出日までに提出してください。図面は、TACに到着後2週間程度で返却いたします。添削図面の最終提出期限は6/30(木)到着までとなります。最終提出期限にまとめて送付されたような場合、返却が遅くなる場合があります。

作図を行う際は、作成前に講義を受講し、作図の手順を理解した上、答案例を参照しながら作図を行ってください。※エスキス（プランの検討）を行う必要はありません。

課題	教材配付 教材発送日	Web 視聴 配信開始日
課題 1	2/15(火)	2/18 (金)
課題 2		
課題 3		

※各課題の内訳：問題用紙、答案用紙、答案例

※課題の他、冊子を使用します。

※日程及び教材・発送物は変更となる場合があります。変更になる場合にはマイページ・講義録等にてご連絡いたします。（2021 年 12 月現在）

学習の進め方

①オンラインで「オリエンテーション」「各図種の作図手順」を視聴します。

②講義後、答案用紙に各課題ごとの答案例をトレースします。

③完成した図面をTACに提出しましょう。

提出方法は、通信メディア編「**5**設計製図コースの受講について」をご確認ください。

※繰り返し作図することでスピードアップにつながりますので、練習用紙を使って何度も描きましょう。

※「製図実演解説」は先に視聴しても、作図後に視聴しても構いません。試験に合格するために実演に近い作図ができることを目指しましょう。

◆二級建築士 設計製図本科生／総合設計製図本科生(設計製図講義) Web通信等の受講の方法

※Webフォローを含む

二級建築士設計製図コースの各教材は、下記の日程で発送予定です。

答案の添削は、課題の②、③、④、⑤の4課題です。その他は自己採点となります。

それぞれの添削答案は、下記の目標提出日までに提出してください。目標提出日までに提出いただいた答案は、**TACに到着後2週間程度で返却**いたします。**添削答案の最終提出期限は8/31(水)(TAC必着)**ですが、最終提出期限にまとめて送付されたような場合、返却が遅くなる場合があります。

答案は、作成前に講義を受講し、十分に課題の内容を確認して完成させるように心がけてください。

講義 (教材)	講義内容※	DVD 通信 教材・講義 DVD 発送日	Web 通信 教材発送 予定日※	Web 通信 音声 DL フォー 配信開始日※
講義 1 (課題 1、 テキスト、 練習用紙)	①試験の概要と合格の決め手 ②今年度課題について ③平面図の作図手順(製図の 基本含む)	7/19(火)	7/15(金)	7/18(月)
講義 2 (課題 1)	①平面図以外の図種の作図 手順	7/26(火)		7/25(月)
講義 3 (課題 2)	①プランニングの考え方 ②答案解説	8/2(火)	7/29(金)	8/1(月)
講義 4 (課題 3)	①プランニングの考え方 ②答案解説	8/9(火)		8/8(月)
講義 5 (課題 4)	①プランニングの考え方 ②答案解説	8/16(火)	8/16(火)	8/15(月)
講義 6 (課題 5)	①プランニングの考え方 ②答案解説	8/23(火)		8/22(月)
講義 7 (課題 6)	①プランニングの考え方 ②答案解説	8/30(火)	8/26(金)	8/29(月)
講義 8 (課題 7)	①プランニングの考え方 ②答案解説 ③課題 1～7のまとめ	9/6(火)		9/5(月)

各課題の内訳：問題用紙(A2)、答案用紙(A2)、答案例(A2)。その他、必要に応じて配付教材が増える場合があります。

※講義2では、講義1に引き続いて「課題1」を使用いたします。

※製図板(平行定規)、製図用具をしますので、別途各自でご用意ください。

製図板(平行定規)は、全講義で使用します。

※日程及び教材・発送物に変更となる場合があります。変更になる場合にはマイページ・講義録等にてご連絡いたします。(2021年12月現在)

学習の進め方

講義5以降は事前に課題を受け取り、プランニング実施後に講義を受講してください。

※添削対象課題・課題提出方法は、通信メディア編「**5**設計製図コースの受講について」をご確認ください。

【講義1の学習(課題1)】

試験の概要と当年度課題を理解したうえで、平面図の作図手順をマスターすることを目的とします。

- (1) 講義1「試験の概要と合格の決め手」、「今年度課題について」及び「作図手順解説」の全部を受講し、計画の基本事項と平面図の作図手順を理解してください。
- (2) 講義を受講した後、自宅等でテキスト・答案例を元に課題①の「平面図」の作図を行ってください。まずは「平面図」の作図を徹底的に繰り返し、正確な作図手順、表現、スケール感を身につけましょう。

【講義2の学習(課題1)】

平面図以外の図種の作図手順をマスターすることを目的とします。

※講義2でも、課題①を使用しますので、受講時には忘れずにご持参ください。

- (1) 講義2「作図手順解説」を受講し、各図種の作図手順を理解してください。
- (2) 自宅等でテキスト・答案例を元に課題①の「平面図以外の図種」の作図を徹底的に行ってください。

【講義3の学習(課題2)】

「プランニングの考え方及び手順」を身に付けることを目的とします。

- (1) 講義3の前半「プランニングの考え方」を受講し、問題文の読取りポイント、プランニングの進め方を理解してください。
- (2) その後に自分の力で課題②のプランニングを行ってください。
- (3) 講義3の後半「答案解説」の講義を受講し、作図上の注意点等をメモしておきましょう。
- (4) 自宅等でプランを修正・完成させましょう。さらに再度プランニングを行い、答案を完成させてください。

【講義4の学習(課題3)】

「プランニングに慣れる」ことを目的とします。

- (1) 講義4の前半「問題文の読合せ」を受講しながら、問題文の重要な箇所にマーカーをしましょう。
- (2) その後に自分の力でプランニングを行ってください。
- (3) 講義4の中盤「プランニングの考え方」を受講してください。
- (4) その後にプランを修正・完成させましょう。
- (5) プラン完成後、講義4の後半「答案解説」の講義を受講し、作図上の注意点等をメモしておきましょう。
- (6) 自宅等で再度プランニングを行い、答案を完成させてください。

【講義5以降の学習】 【講義5以降は共通です】

「プランニング力・作図力の向上とスピードアップ」を目的とします。

- (1) 講義を受講する前に、課題を下に自分でプランニングを行ってください。
- (2) 講義5の前半「プランニングの考え方」を受講し、プランを修正・完成させましょう。
- (3) プランが完成後、講義5の後半「答案解説」を受講し、作図上の注意点等をメモしておきましょう。
- (4) 自宅等で再度プランニングを行い、答案を完成させてください。